

# 経営比較分析表（令和4年度決算）

兵庫県加西市 加西病院

法適用区分	業種名・事業名	病院区分	類似区分	管理者の情報
条例全部	病院事業	一般病院	100床以上～200床未満	自治体職員
経営形態	診療科数	DPC対象病院	特殊診療機能 1	指定病院の状況 2
直営	18	対象	ド訓	救臨感輪
人口(人)	建物面積(m <sup>2</sup> )	不採算地区病院	不採算地区中核病院	看護配置
42,265	19,166	非該当	非該当	10:1

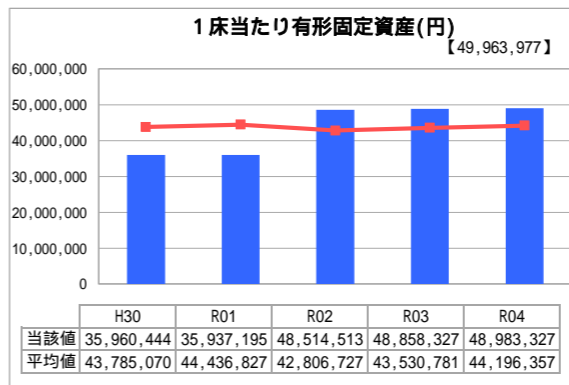
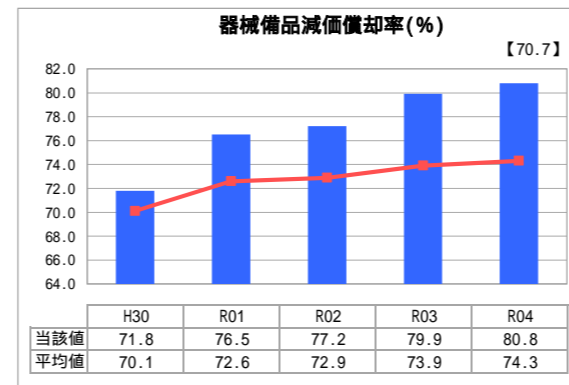
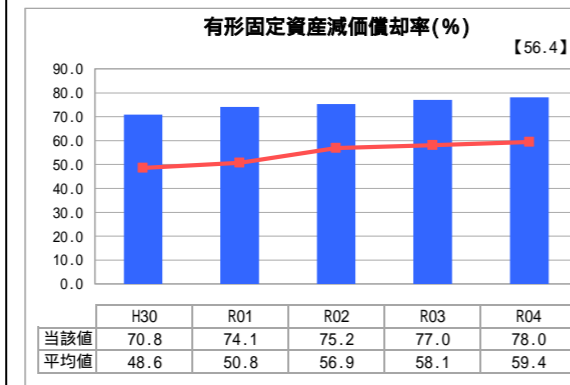
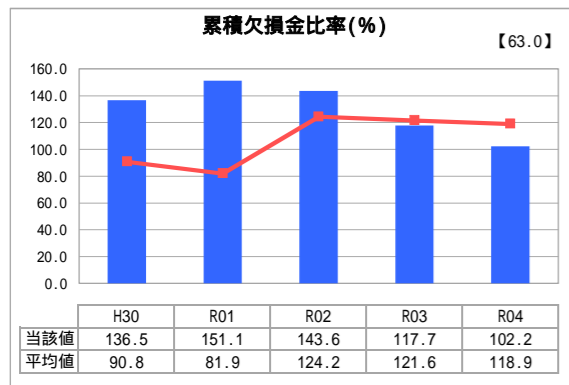
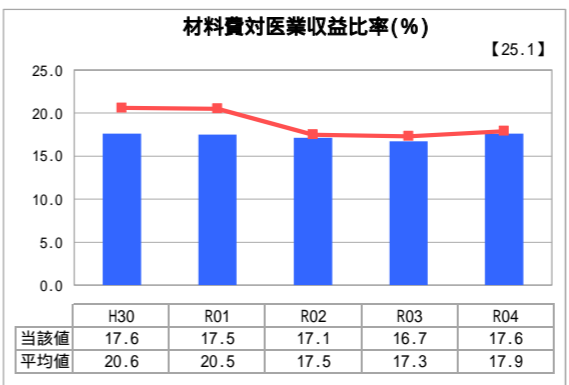
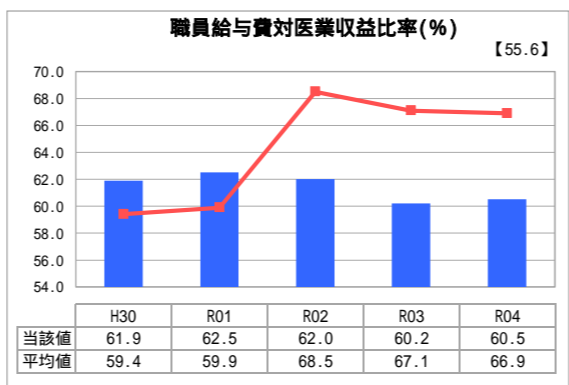
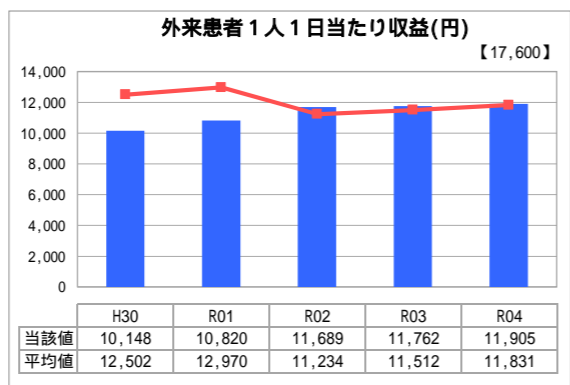
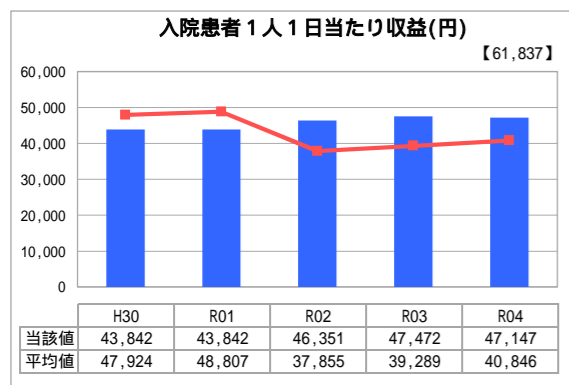
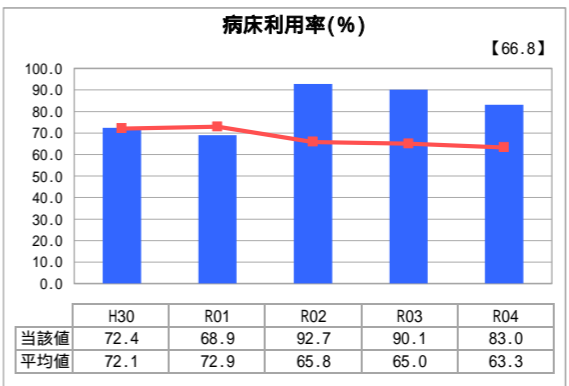
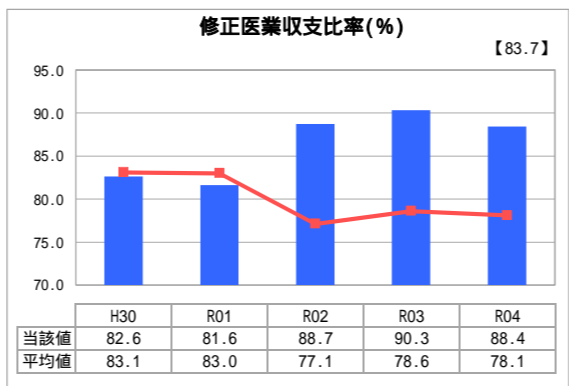
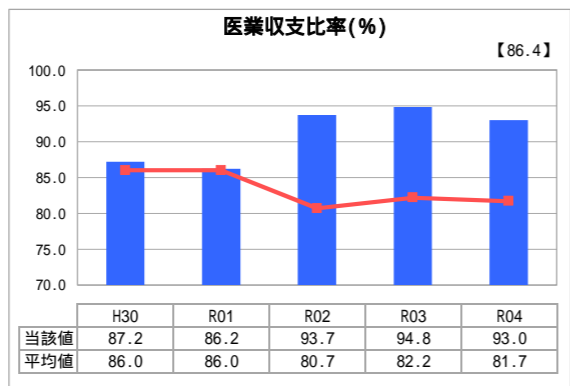
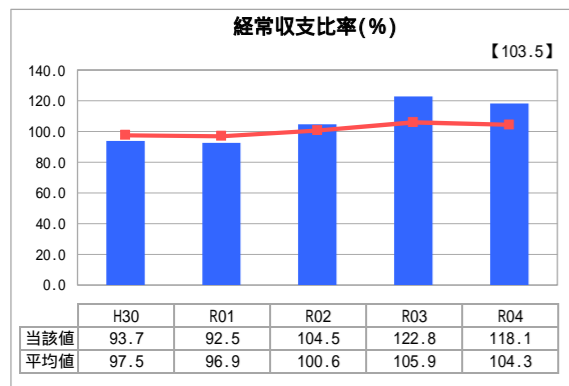
1 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療

2 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

許可病床(一般)	許可病床(療養)	許可病床(結核)
193	-	-
許可病床(精神)	許可病床(感染症)	許可病床(合計)
-	6	199
最大使用病床(一般)	最大使用病床(療養)	最大使用病床(一般+療養)
184	-	184

グラフ凡例
当該病院値(当該値)
- 類似病院平均値(平均値)
【】 令和4年度全国平均

## 1. 経営の健全性・効率性



## 2. 老朽化の状況

## 公立病院改革に係る主な取組(直近の実施時期)

機能分化・連携強化 (従来の再編・ネットワーク化を含む)	地方独立行政法人化	指定管理者制度導入
-	年度	年度
-	年度	年度

### 地域において担っている役割

当院は加西市唯一の総合病院として3つの役割を担っています。1つめは加西市民・周辺住民のための急性期病院としての役割で、地域の2次救急医療体制を支えています。2つめは北播磨医療圏及び当院の周辺地域における回復期をみる病院としての役割で、近隣の中核病院をはじめとする病院や診療所と連携して地域医療を支えています。3つめは北播磨医療圏における第二種感染症医療機関としての役割で、北播磨医療圏において二種感染症が発生した場合は、感染症患者に対し早期に良質かつ適切な医療を提供することに努めています。

### 分析欄

#### 1. 経営の健全性・効率性について

令和2年度に許可病床数を266床から199床に縮減し、急性期医療と回復期医療のケアミックス型で病床運用しております。経営の健全化と効率化を図るために、ベッドコントロールの適正化による収益確保、職員の退職不補充による人員数の適正化や材料費や経費の見直しによる費用削減を継続的に行っております。令和4年度は、医師の減少等により、前年度より病床稼働率は下がりましたが、入外の診療単価が維持できたこと、発熱外来の積極的な運用や新型コロナウイルス感染症入院患者の積極的な受入により、医業収支比率が93.0%と高水準で維持でき、類似病院の平均を大きく上回る結果となりました。

#### 2. 老朽化の状況について

有形固定資産の減価償却率については、各固定資産の耐用年数を経過していても保守点検、修繕を行いながら性能を維持している器械備品等が多くあり、類似病院に比べ高い状況です。また、老朽化の進む現施設の建替えについて、令和5年度から令和6年度にかけて検討を実施する予定となっており、新病院計画が具体化するまでの期間における施設・設備への投資については、導入の時期を慎重に判断することに加え、新病院の規模、機能を考慮して、過大とならないよう必要最小限の投資に抑えるよう努めます。

### 全体総括

収益については、病床数や病床機能の見直しを行うことにより、ある一定の効果がありました。費用については、適正な人員配置による職員給与費の減少や諸経費の削減に努めたことで、職員給与比率や医業収支比率の改善が図れました。引き続き近隣医療機関や施設等との協力体制を密にしつつ、将来の医療需要予測とそれに見合った病床数を考慮したうえで当院が担う役割を明確にしながら経営の健全化に努めて参ります。

「類似病院平均値(平均値)」については、病院区分及び類似区分に基づき算出している。